

週刊

新年合併特大号 <http://dw.diamond.ne.jp/>

新春特別対談
高杉良×東谷暁
「再生への処方箋」

ダイヤモンド

2007-2008 特別定価670円

12.29・15

丸ごと一冊

総予測

2008

波乱の幕開け

特別インタビュー
大前研一
稲盛和夫
小池百合子
田中秀征
渡邊美樹
片山善博
【対談】
養老孟司×香山リカ

サウジアラム問題で
経済力タガタ

解散・総選挙で
政界ガラガラボン

●「日本経済・世界経済」は こう動く!

景気/株価・企業業績/雇用・
賃金/地価/為替/金利・金融
政策/財政/原油市況/穀物
相場/米国経済/中国経済/
新興国経済

●「政治・国際関係」を 読み解く

福田自民党vs小沢民主党/
米国大統領選/中国胡錦濤
政権/北朝鮮問題/イラン・
イラク中東情勢/EU拡大/
ポスト京都議定書

●M&Aで再編が進む 「産業界」

流通・小売り/外食/ホテル/
海運/家電/情報・通信/鉄鋼
/ゲーム/自動車/エネルギー
/製紙/医薬/食品/不動産/
銀行・証券/生保・損保

●「社会」変化の行方を 見通す

団塊世代の今後/消費者保護
/若者論/親子関係/感染症/
教育/犯罪・治安/健康/災害
/環境/宇宙開発/観光/映画・
演劇/音楽/トレンド/スポーツ

●ひと目でわかる「未来」

2008~17年 未来予測10年
科学技術10年年表



日本での旅行が活況に!?



*国内旅行者数(宿泊旅行のみ)はJTBの推計。海外旅行者数は法務省、訪日外国人旅行者数は国際観光振興機構(JNTO)の資料による

二〇〇八年以降、これまでとはひと味違う「企画型の旅」「イベントの旅」が増えるだろう。国内旅行でいうと、たとえば、温泉地。今後、注目されるのは、大分県の由布院温泉のように、地域が一体となり、特色ある温泉地づくりをしているところだ。由布市の牛喰い絶叫大会、映画祭などユニークなイベントは有名だが、〇八年以降は団塊世代向けに、健康増進をうたった滞在型の旅行もプロデュースされるという。草津、有馬、下呂の日本三名泉

の人気は相変わらずだが、今後は炭酸泉で知られる大分県の長湯温泉や、熊本県の黒川温泉など企画力のある温泉地に、ますます期待が集まりそうだ。企 画の楽しさといえば、東京の「はとバスツアー」も注目されるだろう。普段は公開していない秘伝や名所を鑑賞できたり、相撲や歌舞伎、料亭での食事などがセットになっていたりと、遊び好きな旅行者を満足させるよう趣向が凝らされているからだ。東京駅周辺、六本木など、東京都が国

江口恒明 ● 観光経済新聞社社長

通を唸らせる体験の旅に人気
観光立県を目指し質の競争へ

平城遷都一三〇〇年を二年後に迎える奈良県は、平城宮跡に往時の姿を再現する。花や緑、灯りなどをテーマに、シーズンごとの記念式典、フェアを行なう予定で、奈良ブームが起きるのではないかと国土交通省の調べによれば、〇六年度の国民一人当たりの国内宿泊旅行の回数は年間一・七回。対前年度比で二・三%減だ。日本観光連盟に登録しているホテル・旅館数も、最盛期で約九五

写真提供：奈良市観光協会



平城遷都1300年に向け、奈良ブームが起きそうだ(左)。マカオではカジノ&リゾートホテルの建設がこれからも続く



写真提供：ザ・ヴェネチアンマカオ

高まるぶらり旅人気
旅なれた人が増えるなか、「体験型の旅」もまた、脚光を浴びている。工場などを見学する産業観光や、森林浴や農作業を体験するグリーンツーリズムなどである。変わったところでは、あえて行き先を決めないぶらり旅も、体験型の旅の一つとして、今後増えるだろう。まずは近くの空港に行き、空席のある便に乗って見知らぬ町に降り立つ。地元の観光案内所で情報を集め、気ままな旅をする。

〇〇軒ほどだったが、現在は約四二〇〇軒に減少している。背景には、後継者問題やバブル期の負債を抱え、廃業、倒産を決議する旅館が増えている現実がある。レジャーが多様化し、旅行以外の遊びを選ぶ客が増えてきたことも大きいだろう。それだけに旅行業界はいっそうの企画力、イベント力が問われているし、質の高いサービスの競争になる。

観光地人気にも大きな変化が

人気の温泉地ランキング

順位	10年前	温泉地名	所在地
1	13	草津	群馬
2	14	由布院	大分
3	93	黒川	熊本
4	5	登別	北海道
5	7	指宿	鹿児島
6	10	有馬	兵庫
7	6	道後	愛媛
8	18	別府	大分
9	2	和倉	石川
10	29	城崎	兵庫
11	24	下呂	岐阜
12	3	雲仙	長崎
13	20	鬼怒川・川治	栃木
14	-	奥飛騨温泉郷	岐阜
15	63	箱根湯本	神奈川
16	96	乳頭温泉郷	秋田
17	54	伊東	静岡
18	84	堂ヶ島	静岡
19	28	嬉野	佐賀
20	51	四万	群馬
21	46	十勝川	北海道
22	57	塩原	栃木
23	-	山代	石川
24	9	湯の川	北海道
25	20	伊香保	群馬
26	30	修善寺	静岡
27	23	玉造	島根
28	4	秋保	宮城
29	60	白骨	長野
30	89	霧島	鹿児島

出所：観光経済新聞「にっぽんの温泉100選」(2007年)

もちろん、電車での自由な旅も手軽で楽しい。宿泊先情報や観光情報は、携帯電話でも入手しやすくなっている。

海外旅行でも、これからは鉄道のぶらり旅が脚光を浴びそうだ。タレントが中国の鉄道に乗り、大陸を横断する番組がテレビで放映されたが、旅本来の魅力に引かれ

る二十〜三十代は今後、増えるのではないかと。時間とおカネがある年配の人にも広まるだろう。

中 国以外のアジア諸国にも注目が集まる。韓国の済州島や、カジノの売り上げが米ラスベガスを超え、ホテルの建設が相次いでいるマカオなどだ。

団塊世代の退職に伴い、脚光を

浴びているのがクルージングだ。夜ごと繰り広げられるショー、最高級の食事、そして行く手に次々と現れる美しい景観は、乗る人の心をとらえる仕掛けに満ちている。

一人二〇〇〇万円もする世界一周プランもあるが、東京から神戸のワンナイトクルーズなら五万円程度からある。一度、豪華な船旅を楽しみたいというカップルは意外に多い。

〇六年度の訪日外国人旅行者数は七三三万人だが、二〇〇年に一〇〇万人」という目標は前倒しで達成されると見ている。

アジアからの観光客が七割以上を占

めているが、さらに増加しそうだ。中国の海外旅行者は年間三五〇〇万人。富裕層は一億人を突破したともいわれている。

伝統文化や、もてなしの心、情緒を見直し、アピールすれば、外国人旅行者の心をつかめるはずだ。とはいえ、最近はいさした風情が生きている観光地に、外資のハゲタカファンドが大規模ホテルを誘致し問題になっている。

観光立国に向けて観光庁の新設も間近だ。今後、心を癒やす観光立県を目指し、各地で質の競争が激化するだろう。

〇六年度の訪日外国人旅行者数は七三三万人だが、二〇〇年に一〇〇万人」という目標は前倒しで達成されると見ている。

アジアからの観光客が七割以上を占



えぐち・つねあき／観光経済新聞社代表取締役社長。日本専門新聞協会理事。観光業界におけるシニア人材活用を促進するNPO法人シニアマイルの理事。

えぐち・つねあき／観光経済新聞社代表取締役社長。日本専門新聞協会理事。観光業界におけるシニア人材活用を促進するNPO法人シニアマイルの理事。

マネービギナーのための楽勝攻略マガジン

Diamond ZAi

2月号 特別定価 700円(税込)

大好評発売中!

08年のテーマ、イベント、アムマリー大研究!

1株で6人の凄腕投資家が教えるカンタンにできる投資のマニュアル



読者1000人アンケートでわかった本音と実態

ZAi投資白書 2007

儲かるファンドを見つけよう

勝ち組投資大研究!

レコーディング式で投資力アップ!

株手帳 2008年版



お求めは書店で●ダイヤモンド社